



特産品を活用した グローカルバウムによる 高知県の地域活性化



高知商業高等学校



Glocal Baum





4 質の高い教育を
みんなに





ラオス学校建設活動

國際協力活動



地域貢獻活動



質の高い教育の実現



高知を旅できるバウムクーヘン



沢渡茶



天日塩キャラメル



銀不老



柚子



西山きんとき芋

2019年 にっぽん宝物グランプリ全国大会
Visit japan 部門 グランプリ受賞 世界大会へ



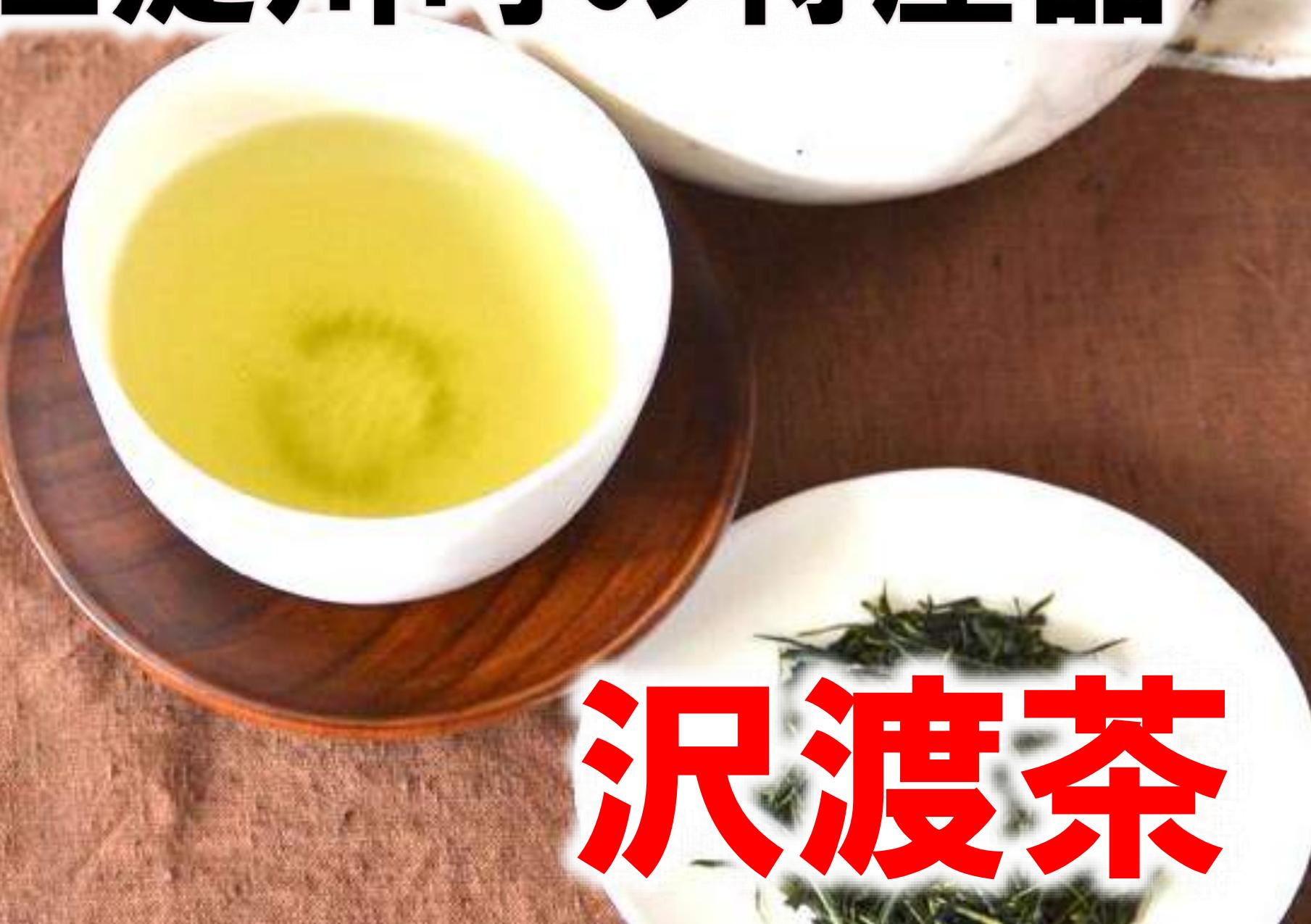
大豊町の特産品



銀不老

仁淀川町の特産品

沢渡茶



馬路村の特産品

柚子





室戸市の特産品

西山きんとき芋

黒潮町の特産品



天日塩



銀不老豆植えの様子（大豊町）



茶畠視察の様子（仁淀川町）

累計50万個
突破



①県内外への販路拡大



②パブリシティ戦略

2020年(令和2年)10月29日(木曜日)

高知新聞



ラオスの学校建設活動に取り組む高知商業高校(高知市大谷)の生徒が28日、幼稚園建設に充てる資金をインターネットで募るため、クラウドファンデ

ィング(CF)を立ち上げた。目標額は150万円以上。生徒らは「離れていてもできる国際協力。絶対に成功させたい」と意気込んでいた。

ラオスの支援活動1994年にスタート。生徒代表が毎年オースを訪問し、現地で販売。その収益金で、これまでに小学校と幼稚園の計8校を建設した。

今夏も現地訪問を画していたが、新型コロナウイルスの影響で中止に。資金集めがしい状況になつたため、商品を購入してらうことでの資金を集まる「購入型CF」に挑戦することにした。

同校と県内企業が同開発したバウムクーヘン「グローカルバウム」1箱(1080円)を購入する5千円コース(400個)と、バウムクーヘンと3千円相

購入型で150万円調達目標

高知商生 ラオス支援へCF

③各種大会への出場



④

国際協力活動との連携



売上をラオス学校建設活動に充てる



学校建設の実現

購入型クラウドファンディング

#高知県 #アジア #社会にいいこと #地域文化 #子ども・教育 #国際協力 #発展途上国 #貧困 #学生のチャレンジ

ラオスに学校を贈ろう ~コロナ禍における高知商業の国際協力~



高知商業高等学校 生徒会

成立



支援総額

1,850,000円

支援者

募集終了日

147人

2020年12月1日

プロジェクトは成立しま

終了報告を読

シェア

ツイート





質の高い教育

東京オリンピック聖火最終ランナー



県内聖火リレー終了

2日目11市町村 高知市でフィナーレ

高知県内で2日間にわたり行われた東京五輪の聖火リレーが20日高知市の中央公園で終わった。2日目は94人（一人辞退）から県都高知に、25人（24人＝東部）が走った。（高知市）

午後7時半すぎ、祝賀会場となった同市の中央公園に最終ランナー、高知商業高校の生徒10人が到着。鳴子を打ち鳴らす音に包まれてステージに上がり、代表者が聖火皿に点火。なきんの拍手でフィナーレ焼つた。県内では2日間で19市町村（21区間）33・6kmを高齢（2人辞退）が走り、次の聖火県につないだ。（高知市）

次世代へ特産品の魅力を発信



グローカルバウムレンジャー



外国語を活用した 販路拡大





ビバ沢渡社長

岸本 憲明さん

城西館物販事業部部長

高島田 裕人さん

株式会社スマイラース前社長

片岡 太星さん





学校建設の実現



